2014. 10 (vol.50)

水レター「びわ湖・よど川」

独立行政法人水資源機構 関西支社 発行

水資源機構全体の取り組みや関西支社管内における情報のほか、琵琶湖・淀川水系の水源地域情報を、水レター「びわ湖・よど川」により、関係機関の皆様にお知らせします。

index

1.	関西支社管内の気象と水源状況	1р
2.	平成26年度の出水期(平成26年6月16日から10月15日まで)を振り返って	Зр
3.	ダム工学会公開シンポジウム	5p
	~ with Dam☆Night in Osaka ~	
3.	「環境報告書2014」のご紹介	5р
4.	水に関する一口メモ ⑫	6р
	\sim 琵琶湖における"アユの人工産卵河川" \sim	
5.	水源地マラソン紀行(その25)	q8
	~ 琵琶湖ジョギングコンサート編 ~	
6.	イベント情報	9p

編集後記



1. 関西支社管内の気象と水源状況

9月の気象状況は、気象庁の発表によると、北日本から西日本にかけて大陸からの冷たい空気を伴った移動性の高気圧に覆われることが多い状態となりました。

北海道では、上空に寒気を伴った低気圧がゆっくりと北日本を通過し、下層に湿った空気が流れ込んだことから、石狩、空知、胆振地方では9月11日に大雨特別警報が出され、記録的な大雨となりました。

秋雨前線の活動は、西日本の南海上に停滞しましたが、本州付近ではその活動は弱い状態となりました。このため東日本は2009年以来5年ぶりに、西日本では2006年以来8年振りの低温となりました。

前線に近い九州と四国を除いては、ほとんどの地方で日照時間が多く、降水量は 少なくなりました。

9月の降水量については、北海道の日本海側と九州南部・近畿地方の降水量の平年 比では、日本海側で平年比 51%、太平洋側で 55%となっており、非常に雨の少な い結果となりました。

現在のところ、関西支社管内の各ダムでは台風による降雨などにより渇水の心配はありません。

関西支社管内の各ダムでは、10月16日より平常時最高貯水位に向けて貯留を開始 しております。

水資源機構の関西支社管内における各ダムの貯水状況は、関西支社ホームページ の水源情報に掲載しております。

水資源機構関西支社 HP ↓↓↓

http://www.water.go.jp/kansai/kansai/html/suigen/suigen.html

流域・水源の雨量・貯水量-

2014年10月28日 9時00現在

-月:7月~9月)	6.10月 南量 月間雨量 月間雨量 (mm)	105 138	157 169	131 164	133 143	215 170	121 135	161 134
(※2) (過去3ヶ)	雨量平年 H26. 比率 南 (過去3ヶ月) (1日·(%) 日)(129.2	101.4	104.9	113.6	104.7	168.5	154.2
(ダム地点)	平年累計 雨量 (過去3ヶ月) (mm)	476	2/2	272	164	621	448	445
画量(H26累計 雨量 (過去3ヶ月) (mm)	615	280	253	258	029	292	989
	平年10月 月間補給 量(万m3)	154	111	49	87	94	124	185
(日6~日	H26.10月 補給量(1日 ~27日)(万 m3)	144	09	92	9/	48	26	88
(過去3ヶ月:7月	補給量平 年比率 (%)(過去3ヶ 月)	81.7	46.4	6.76	155.2	36.7	333.1	411.8
(*1)	平年ダム 累計補給 量(過去3ヶ 月)(万m3)	814	379	184	6/2	528	089	1,834
補給量	H26累計補 給量(過去 3ヶ月)(万 m3)	999	176	1/4	433	<u> </u>	1,932	7,552
	当日9時の 補給量 (m3/s)	0.0	0.0	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0
	ダム放流 量 (m3/s)	8.08	99.0	3.33	2.00	0.82	0.55	3.28
ヅ	ダム流入 量 (m3/s)	10.12	3.15	3.34	1.24	2.64	1.63	5.28
	貯水量 平年比率 (%)	55.1	115.4	2.28	91.2	116.8	118.6	112.3
	平年 貯水率 (%)	42.3	81.7	55.1	73.6	689	47.0	57.0
貯水 量	平年 貯水量 (万m3)	2,081	1,560	733	934	1,054	1,262	2,052
	貯水率 (%)	23.3	94.3	47.2	1.79	90.5	8'99	64.0
	貯水量 (万m3)	1,146	1,800	829	852	1,231	1,497	2,305
水位	貯水位 (標高m)	115.28	275.77	287.06	278.51	296.69	137.34	183.43
	ダム名	高山ダム	青蓮寺ダム	室生ダム	布目ダム	比奈知ダム	一庫ダム	日吉ダム

		水位(※3)			雨量(※4))(過去3ヶ月:7月~9月)	(月6~月1:	
遊光	(B.S.L)	子 (m)	平年値 との差(m)	H26累計 雨量 (過去3ヶ月)	平年累計 雨量 (過去3ヶ月) (mm)	雨量平年 比率 (過去3ヶ月)	H26.10月 雨量 (1日~27 日)(mm)	平年10月 月間雨量 (mm)
既酷滋	-0.06	-0.37	0.31	664	536	123.9	183	130

※ 貯水率は、10月16日より非洪水期の利水容量で計算しております。

- ※ 水位(琵琶湖を除く)、貯水量、流量は当日9時のデータです。琵琶湖水位は当日6時のデータです。
- ※ 補給に関する累計補給量・当日までの補給量・月補給量は日平均値(前日1時から当日0時)の累計より算定しております。
- ※ 補給量は、洪水調節時のダム調節量を控除し、(日平均ダム放流量-日平均ダム流入量)で計算しております。
- 当日9時の補給量は瞬時値として当日9時における流入量と放流との差で表しております。
- ※ 雨量に関する累計雨量・当日までの雨量・月雨量(琵琶湖除く)は日雨量(前日1時から当日0時)の累計より算定しております。
- ※ 補給量、雨量(琵琶湖除く)の平年累計値は平成11年4月以降(アダム管理開始)からのデータを使用しております。

琵琶湖雨量に関する累計雨量・当日までの雨量・月雨量は日雨量(前日7時から当日6時)の累計より算定しております。

琵琶湖雨量の平年累計値は平成4年4月以降からのデー9を使用しております。

		雨量(※5	雨量(※5)(過去3ヶ月:7月~9月)	(月6~月1)	
流域名	H26累計 雨量 (過去3ヶ月) (mm)	平年累計 雨量 (過去3ヶ月) (mm)	雨量平年 比率 (過去3ヶ月)	H26.10月 雨量 (1日~23 日)(mm)	平年10月 月間雨量 (mm)
枚方上流域	673	527	127.7	82	132
桂川流域	761	909	150.4	8/	143
宇治川流域	969	504	118.3	89	131
木津川流域	632	233	118.6	16	135
猪名川流域	865	452	191.4	117	126

- ※ 暫定値であり数値は変動する場合があります。
- ※ 雨量の平年累計値は平成6年からのデー9を使用しております。(20年間)
- ※ 猪名川流域は、ダム下流の上池田地点雨量を使用しております。

(出典:国土交通省水文水質データベース)

2. 平成26年度の出水期 (平成26年6月16日~10月15日)を振り返って

平成 26 年の出水期前半は比較的穏やかな天候が続きました。近畿地方の梅雨入りは、ほぼ平年並みの 6 月 4 日頃とみられています。 7 月中旬頃までは梅雨前線や台風 8 号による影響で曇りや雨の日も続きましたが、 7 月 21 日ほぼ平年並みに梅雨明けしたとみられ、 6 ~ 7 月は高気圧に覆われた日も多く、各ダムとも降水量が平年に比べ少ない状況でした。 8 月は、台風 12 号と 11 号の影響と南からの暖かく湿った気流の持続等によってもたらされことによる不順な天候によって西日本を中心に記録的な多雨・日照不足になりました。 (4 月~ 6 月の間の受益地を含む流域雨量平年比は、52~56%、各ダム集水域雨量平年比は 43~62%を記録。)

出水期前半、一庫ダムにおいて渇水対策本部が設置、室生ダムでは渇水が懸念されましたが、前述の通り8月には一庫ダム、日吉ダム、布目ダムでは記録的な出水を記録するなど一転、洪水となり、しかも休日に出水となることが多く、各管理所とも厳しい管理が続きました。(8月の各ダム集水域雨量平年比は、248~487%を記録。)

関西支社では、新たな取り組みとして、地域の防災に役立ていただくことを目的とした、 洪水調節効果のリアルタイム情報の発信を行いました。これは、管内で防災操作(洪水調 節など)を行った際、速報として、各ダムの諸元や下流河川でのダムの効果について、リ アルタムに情報を提供するものです。まだまだ今年は運用したばかりですが、今後とも、 地域の有用な情報になるように努めて参ります。

今年の出水期は例年以上の防災体制を執りました。近年、地球温暖化の影響もあり、ますます降雨も激化することが考えられます。施設の機能を最大限発揮し、被害が少しでも少なくなることを目指して、今後も万全な管理に努めて参ります。

■H26洪水期における風水害防災態勢構築は、計11回(内、休日初動が計6回)

要因		関西	支社			木津総管								
要因	日時	支社	中津	高山	青蓮寺	室生	布目	比奈知	一庫	日吉	琵琶湖	川上	丹生	備考
風水害 (低気圧)	7/3~ 7/4	注意		注意					注意					洪水調節未実施
風水害 (台風8号)	7/10	注意	注意	注意	注意	注意	注意	注意	注意					洪水調節未実施
風水害 (前線)	7/14			注意	注意	注意	注意	注意						洪水調節未実施
風水害 (台風11号)	8/9~ 8/16	二警	二警	二警	二警	二警	二警	二警	二警	二警	注意	二警	一警	全ダムで洪水調 節、中津で内水排 除操作実施
風水害 (前線)	8/16~ 8/20	二警							二警	二警	一警			一庫、日吉で洪水 調節実施
風水害 (前線)	8/23~ 8/26	一警		一警		一警	注意		一警	一警				洪水調節未実施
風水害 (前線)	9/4~ 9/5								注意					洪水調節未実施
風水害 (前線)	9/6~ 9/7	一警		一警		注意	二警		注意	注意				布目で洪水調節 実施
風水害 (雷雨)	9/11								注意					洪水調節未実施
風水害 (台風18号)	10/5~ 10/7	一警		-뿅	一警	一警	一警	一響	-뿅	二警		注意	注意	日吉で洪水調節 実施
風水害 (台風19号)	10/12 ~ 10/15	一警	二警	一警	一警	一警	一警	一警	一警	二警	注意	注意	注意	日吉で洪水調節、 中津で内水排除 操作実施

※ : 防災体制の初動が休日となった日時

■平成26年度出水記録最大流入量を更新したダム出水記録一覧

室生ダム ※平成26年に第三位を記録

順位	洪水調節実施日	要因	流域平均 総雨量(mm)	最大流入量 (m3/s)	最大流入時 放流量 (m3/s)	調節量 (m3/s)
計画				730	300	430
1	昭和57年7月31日	台風10号	433	640	376	264
2	平成21年10月7日	台風18号	198	557	248	309
3	平成26年8月9日	台風11号	252	523	198	325
4	平成19年7月16日	梅雨前線	81	363	205	158
5	平成2年9月19日	台風19号	214	348	317	31

布目ダム ※平成26年に第一位を記録

順位	洪水調節実施日	要因	流域平均 総雨量(mm)	最大流入量 (m3/s)	最大流入時 放流量 (m3/s)	調節量 (m3/s)
計画				460	150	310
1	平成26年8月9日	台風11号	247	208	80	128
2	平成25年9月15日	台風18号	252	195	70	125
3	平成21年10月7日	台風18号	222	189	80	109
4	平成24年9月30日	台風17号	142	188	80	108
5	平成5年7月4日	低気圧	122	174	110	64

一庫ダム ※平成26年に二位と五位を更新

順位	洪水調節実施日	要因	流域平均 総雨量(mm)	最大流入量 (m3/s)	最大流入時 放流量 (m3/s)	調節量 (m3/s)
計画				790	150	640
1	平成25年9月16日	台風18号	293	468	148	320
2	平成26年8月10日	台風11号	283	440	20	420
3	昭和58年9月28日	台風10号	274	411	285	126
4	平成16年10月20日	台風23号	208	411	148	263
5	平成26年8月16日	前線	152	338	20	318

日吉ダム ※平成26年に二位と三位を更新

順位	洪水調節実施日	要因	流域平均 総雨量(mm)	最大流入量 (m3/s)	最大流入時 放流量 (m3/s)	調節量 (m3/s)
計画				1,510	150	1,360
1	平成25年9月16日	台風18号	345	1,694	148	1,546
2	平成26年8月16日	前線	215	1,292	43	1,249
3	平成26年8月10日	台風11号	298	913	14	899
4	平成16年10月20日	台風23号	238	856	148	708
5	平成22年7月15日	梅雨前線	179	698	149	549

: 平成 26 年 : 平成 25 年

3. ダム工学会公開シンポジウム

with Dam Night in Osaka

去る9月11日、一般社団法人 ダム工学会主催の公開シンポジウムが開催されました。

このシンポジウムは、「ダム」の魅力について、専門家やダムマニアが一般市民と共に熱く語り合う一夜のイベントとして、100 周年を迎える土木学会の全国大会(9/10~9/12大阪大学)に合わせて開催されました。

イベントは、幅広い人々の交流を狙ったのか大阪梅田に会場を設け、JR大阪駅の北側にあるグランフロント大阪の「CAFE Lab」で開催されました。

水資源機構関西支社は、ダム工学会の加盟団体として企画・運営に加わると共に、 木津川ダム総合管理所管理課の三浦博久主幹が、「平成25年台風 18 号における淀川 水系の洪水調節」と題して話題提供を行いました。

会場には複数のブースが設けられ、講演形式の話題提供の場、壁面のカーテンスクリーンいっぱいにダムの写真を連続投影する映像イベントのほか、ダム形式の一つであるアーチダムについて、ダムマニアによる語りのコーナーを設けられるなど、多くの情報発信が様々な形で行われ、ひと味違う趣向を凝らしたイベントとなりました。

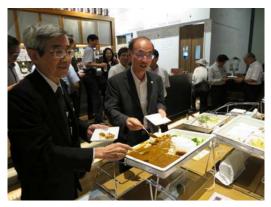
少しずつ認知されつつある「ダムカレー」が登場した時には、参加者の多くが我先にと 口にしたほか、「ダムケーキ」なるものも登場し、イベントを盛り上げました。

今後とも、ダムが多くの人に愛される存在となるよう、取り組んで参ります。

(関西支社計画課 藤本智宏)



台風18号に関する講演(木津総三浦主幹)



ダムカレーからの放流

4. 「環境報告書2014」のご紹介

水資源機構では、事業活動に伴う様々な環境保全の取組を全社的に行っており、 平成25年度の取り組みについてまとめた「環境報告書2014」を以下のホームペ ージで公表していますので、是非ご覧ください。

機構HP:http://www.water.go.jp/honsya/honsya/torikumi/kankyo/houkoku/index.html

(関西支社 設計環境課)

5. 水に関する一口メモ ①

今、琵琶湖の安曇川河口近くで「鮎の人工産卵河川」が運用中です。これは、琵琶湖の水位が低下した時のアユの産卵場として姉川と安曇川の河口にアユ資源を支える施設として作られたものです。今回は、琵琶湖総合開発事業の中で当時の水資源開発公団が実験開発を行い、現在は滋賀県の恒常施設として運用されていることを紹介します。

琵琶湖における"アユの人工産卵河川"

【目的】

琵琶湖のアユは、琵琶湖に流入する河川の下流部や河口付近の琵琶湖岸を産卵場としています。このため、琵琶湖の水位がこれまで以上に低下したり、渇水で河川の流量が減少すると産卵場を喪失し、琵琶湖のアユ資源に大きな影響を及ぼすことになります。人口産卵河川は、これに対応するため、琵琶湖総合開発事業の一環として、アユ資源の確保のためにアユの産卵場を人工的に造成したものです。

【琵琶湖アユの特徴】

琵琶湖アユ 上り下りが はち合わせ

琵琶湖のアユは、春になって川にのぼり上流で石についた藻(けい藻)を食べて大きくなるものと、川にのぼらず琵琶湖の中で生活してあまり大きくならないものとがいます。 生活の場所は違っても、夏の終わりから秋にかけては一年魚のアユにとっては生涯でたった一度の子孫を残す産卵の季節です。この時期に雨が降り河川からの流量が増えると呼び水効果により、琵琶湖のアユは河川に一斉に遡上し、方や河川上流にいたアユは産卵のために逆に河川の下流部に下ります。

産卵は主に夜に行われ、一尾の雌アユに数尾の雄アユが寄り添い、河床の小石に卵を産 み付けます。

産卵を終えた親アユたちは、わずか一年の短い生涯を終えてしまいます。一方、産み付けられた卵は、十日から二週間程度でふ化し、生まれたばかりの赤ちゃんアユ(仔アユ)は、川の流れに乗って琵琶湖へと下っていき、琵琶湖の中のプランクトンを食べて成長していきます。これが毎年繰り返されるアユたちの一生の終わりと始まりです。

【施設のあゆみ】

昭和47年(1972):「琵琶湖総合開発特別措置法」成立、事業の開始

昭和48年(1973):水資源開発公団が、姉川河口に実験人工河川を設置。試験研究の開始

昭和 51 年(1976): 「琵琶湖アユ資源維持対策に関する検討委員会発足」

昭和 54~55 年 : 施設建設

昭和 56 年 (1981) : (財) 滋賀県アユ資源培養協会設立。施設の運営開始 平成 09 年 (1997) : (財) 滋賀県水産振興協会に人工河川の管理運営を委託

【安曇川の人工産卵河川の概要】

工事費:6億7千万円 施設面積:31,080平方メートル

延長:653m 巾:7.3m 高さ:1.0m 勾配:1/700

実験研究により、水深20㎝、流速約50㎝/毎秒、産卵床は5~25㎜砂利を厚さ20㎝に

水温は、琵琶湖の水深の違う二ヶ所からポンプ取水して、ブレンドして約19℃に。

【今年の運用実績】

安曇川人工河川 8/25~10/10 頃まで

養成親魚放流量 約 8,000 kg (約 33 万尾) 琵琶湖産親魚放流量 約 2,000 kg (約 40 万尾)

姉川人工河川 9/10~10/10 頃まで

総流下仔魚数(両河川で) 24億尾を見込んでいる

写真は、安曇川人工河川

①人工河川全景、②人工河川、③大量の放流親魚、④石に産み落とされた卵(径1mm弱)









(上席審議役 原 稔明)

6. 水源地マラソン紀行(その25)

~ 罷琶湖ジョギングコンサート編 ~

9月となりました。今年は9月に入って猛暑日もなく、例年に比べ、秋の訪れが早いように感じられます。9月に入るといよいよ 10月のフルマラソンに向けて、ロング走(比較的長い距離を走り込む)など、40kmに耐えるための練習メニューをこなさなければなりませんが、何れにせよ、汗かきランナーにとって涼しくなることは嬉しい限りです。

今回は8月31日に滋賀県長浜市で行われた「琵琶湖ジョギングコンサート」の模様をお伝えします。今回で29回目となるこの催しですが、琵琶湖総管のT支所長から連絡を受け、出場を決めました。8月の暑いさなかに、こうした催しがあることは珍しいことですが、暑い中でどれだけ走れるか楽しみです。競技は10kmコースと3kmコースがあり、今回は10kmコースに出場しました。

「ジョギングコンサート」とのネーミングのとおり、ランニングイベントとして、楽しく走ることが目的であり、タイムの計測や順位・着順による表彰もありません。また、この大会は、今から約30年前に歌手でマラソン好きの高石ともやさんの発案で当初は数少ない参加者で始まったとのとのことですが、高石さんは2年前に腰を患い、失意の中から改めて走ることの悦びをコメントされていましたので是非紹介したいと思います。

真夏を走るびわ湖ジョギングコンサートは毎年あたらしい自分を発見する

- 1. "ジョギング・ソング・フォーユー" 君のベストフレンドは、君だから、もう一人の君を大切に・・・。
- 2. "もう一歩" -もう一歩mもう一歩!新しい君の夢がかなう。
- 3. 「自分をほめてやろう。" この大会に選ばれたことをもう一人のあなたに、 よく、 ここまで来たねとほ めてやって下さい・・・。

腰の手術から二年目のびわ湖10キロラン完走目指して 高石ともや

(BIWAKO JOGGING CONCERT 2014より)

メッセージには、苦しみを乗り越えた思いが込められており、これからの走りにも心が折れず、 がんばって行けそうです。

さて、いよいよ集合会場から少し離れたところから 10 時 10 分にスタートとなります。コースは長浜市の田園地帯を走り、最後 3 kmは琵琶湖の湖岸堤を走るコースです。 8 月末ということもあり、気温の上昇を心配していましたが、天候は曇り、幸い 30℃を超えることはありませんが、スタート時には既に額から汗がにじんでいます。

いよいよスタートです。スタートから 1 kmは集団となって農道を混み合いながら走っていますが 1 kmを過ぎると集団もほぐれ、もう汗だくです。それから 5 kmくらいまでは何とか失速もなく走っていると、民家の軒先からおじさんがホースで水をかけてくれたり、沿道では住民の方が暖かい応援をして下さり湖岸堤に出る頃は、少しへたれペースが落ちますが、何とか粘ってゴールです。案内では 10 kmコースとなっておりますが、正確には 9.5 kmとのことです。記録は暑いこの時期にしてはまずまずでした。今日は自分をほめたいと思います。次回は余呉湖健康マラソンです。

(ダムを走る男)





7.イベント情報



開催時期	行 事 名・主 催	開催場所	概要		
10月29日(水)~	建設技術展 2014近畿	大阪市中央区本町橋2-5	技術展示や講演会・パネ ルディスカッションなどが実施		
30日(木)	日刊建設工業新聞社、近畿建設協会	マイドームおおさか (入場無料)	されます。		
	建設技術展近畿事務局 HP:http://ww	w.kyokai-kinki.or.jp/kengi2014/top.html			
11月2日(日)	第9回黒川里山まつり	兵庫県川西市黒川	一庫ダムの上流に位置		
(一庫ダム)	黒川里山まつり実行委員会	黒川公民館	する「日本一の里山」黒 川のおまつりです。		
	川西市 HP:http://www.city.kawanishi.hy	vogo.jp/shokai/kisetu/015866.html	川のあまりりです。		
11月2日(日)	第4回「来て見て体験in村野浄水場」	大阪府枚方市村野高見台7番2号	2千人近い方々が訪れる 大きなイベントです。		
	大阪広域水道企業団	村野浄水場	機構の各ダム及び淀川源流のパネルを展示ま		
	大阪広域水道企業団 HP:http://www	v.wsa-osaka.jp/gaiyou/murano/event.html			
11月15日(土)~	向日市まつり	京都府向日市寺戸町	商工・農業コーナー展示即 売会等5万人のふれあい		
16日(日)	向日市まつり実行委員会事務局	向日町競輪場内	をテーマに開催します。 日吉ダムのブースも設営し		
(日吉ダム)	電話 075-931-1111(内線250・36	9)	ます。		
11月23日(日)	2014 むら活き生きまつり	京都府相楽郡南山城村	南山城村の特産品の販 売やさまざまなイベントが		
(高山ダム)	南山城村産業生活課	南山城村総合グラウンド	楽しめます。		
	京都府観光連盟 HP:http://www.kyo	to-kankou.or.jp/info_search/?event_id=83	12&r=1413874737.7728		

☆ ダムマラソン

O 2014 名張ひなち湖紅葉マラソン大会 開催日: 平成26年11月16日(日)

比奈知ダムHP: http://www.water.go.jp/kansai/kizugawa/hinati/event/index.htm

○ 第33回川西一庫ダム周遊マラソン 開催日:平成26年11月16日(日)

大会HP: http://www.e-marathon.jp/hitokura-dam/index.php?menuindex=1

○ 第24回 やまぞえ布目ダムマラソン大会 開催日:平成26年12月7日(日)

大会HP: http://www.vill.yamazoe.nara.jp/eventjoho/nunomedamumarason2014/nunomedamumarason2014.html



水資源機構ツイッター

http://twitter.com/jwa_PR

水資源機構関西支社

http://www.water.go.jp/kansai/kansai

編集後記

すっかり秋めいてきました。

そろそろ「ひとり鍋」をしたいところですが、店頭に並ぶ野菜の値段が高くて実行できないところです。

話は変わり、私の住んでいる家の近所には寝屋川が流れています。

家を出て直ぐに近畿自動車道と併走して中央環状線がありますが、中央環状線を南下して暫くすると、中央環状線が寝屋川を渡る(大阪府の鴻池水みらいセンター(下水処理場)付近)橋があります。

この橋には、橋の中程に鉄骨で作った三角形の柱があります。この橋の上流と下流に同じものがあることから橋脚を船や漂流物の追突から守るものなのでしょうか。

昨年の台風 18 号の大雨については記憶に新しいところですが、嵐山で水害が発生していたころ、私は急用があり、丁度この橋を渡っていました。寝屋川も増水し、橋を渡るのも恐いほどとなっていました。

翌週、この橋を渡ったところ、寝屋川の水位も平常に戻っていましたが、先程ご紹介した三角形の柱の上に、上流から流れてきた大量の木や草のほか人工ゴミで構成された大きな山が出来上がっていました。このゴミの山も、次に増水したときに流れてしまうものと思っていましたが、今年に入ってからは草も生える始末。このまま数年は虫たちのラピュタになると思っていました。ところが、平成 26 年8月豪雨が過ぎ去ったある日、この橋を渡るとゴミの山が無く三角形の柱だけが残っていました。

「もしかしたら行政が撤去したのか。」と考えましたが、特に支障もないのに撤去は考えらません。ほかに考えられるのは、先の8月豪雨により増水した水が海に運んだということでしょうか。

昨年の台風以上の増水が無ければゴミの山は流されるはずがありません。

寝屋川の両岸は低い土地であり、住宅も密集しています。もし、家の二階の高さほどまである堤防が決壊し、寝屋川が氾濫していたら大惨事となったことでしょう。

日頃から「かもしれない。」を忘れずに過ごしたいものです。



(五代目百式)